



自分でできる「ハウスの見える化」・UECSによる低コスト環境制御 ～ 第2回 次世代施設園芸コンソーシアム研修会 開催要領 ～

1 目的

近年全国の施設野菜栽培では、収益性を高めるため先端技術を活用した複合環境制御技術の導入が進められており、本県においても ICT 機器導入による環境の「見える化」と、それに基づく環境改善の取り組みが注目されている。

環境制御機器は導入コストが高いことが課題であるが、環境制御装置を自作することにより低コストでハウスを“見える化”し、環境制御することが可能になっている。

そこで、意欲的な施設園芸生産者及び野菜・花卉担当の普及指導員を対象に、施設農家が自費でハウスに導入・実践できる「ユビキタス環境制御システム (UECS)」について研修する。

2 日時 令和元年11月19日(火) 13:30～16:00 (受付13:00～)

3 場所 茨城県農業総合センター2F 大研修室(笠間市安居 3165-1)

4 日程

- | | |
|---|-------------|
| (1) 開 会 | 13:30 |
| (2) 講 話 | |
| 「UECSによる施設園芸の環境制御について」 | 13:30～15:00 |
| 講 師 農研機構 野菜花き研究部門 野菜生産システム研究領域
上級研究員 安 東 赫 氏 | |
| (3) 事例紹介 | |
| 「UECSキットの紹介と現地導入事例について」 | 15:10～15:30 |
| 発表者 株式会社サカタのタネ 担当者 | |
| (4) 現地研修 | |
| 「園芸研究所におけるUECSの活用事例について」 | 15:30～16:00 |
| 発表者 茨城県園芸研究所野菜研究室
主任研究員 矢田 和寛 | |
| (5) 閉 会 | 16:00 |

5 主 催

茨城県次世代施設園芸コンソーシアム

(茨城県農業総合センター 専門項目強化研修(野菜・花卉)との共催とする)

6 参集範囲

茨城県施設園芸研究会先端技術活用部員

県内の先端技術 (ICT等) に関心がある生産者

各農林事務所 経営・普及部門, 各地域農業改良普及センター野菜及び花卉担当者

農業総合センター (園芸研究所, 専門技術指導員室)

先進農業技術講座・関連セミナー

自分のできる「ハウスの見える化」・UECSによる低コスト環境制御 ～第2回 次世代施設園芸コンソーシアム研修会～

受講申込書

氏名 (年齢) (性別)		ふりがな	(歳) (男 ・ 女)
連絡先	住所	〒	
	自宅TEL		
	携帯TEL		
	FAX		
	e-mail		
基本情報		当てはまるものに○を付けてください 農業者 (農業従事年数 年) JA関係 民間企業 関係団体 市町村職員 県職員 学校関係者(大学 専門学校 高校) その他()	

※個人情報につきましては、いばらき農業アカデミー以外での利用はいたしません。

申込締切: 令和元年11月15日17:00

申し込み先

茨城県農業総合センター企画調整課 安達

FAX:0299－45－8350

TEL:0299－45－8321